

# 都市再生整備計画(第6回変更)

しん ゆりが おか えきしゅうへん ちく  
新百合ヶ丘駅周辺地区

かながわ かわさきし  
神奈川県 川崎市

平成25年3月

## 都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	神奈川県	市町村名	川崎市	地区名	新百合ヶ丘駅周辺地区	面積	537.0 ha
計画期間	平成 20 年度 ~ 平成 24 年度	交付期間	平成 20 年度 ~ 平成 24 年度				

<b>目標</b>							
<p><b>大目標:</b>個性豊かな文化芸術振興の拠点づくりと併せた安全で快適な交通環境の向上</p> <p>目標1:広域的な道路ネットワークの形成や生活道路の利便性向上による道路交通環境の向上</p> <p>目標2:歩行空間の移動等円滑化による安全性・快適性の向上</p> <p>目標3:市民との協働による芸術のまちづくりの推進</p>							

<b>目標設定の根拠</b>							
<p><b>まちづくりの経緯及び現況</b></p> <p>急速な都市化に伴い、調和の取れたまちづくりを進めるため、土地利用や都市基盤施設を計画的に整備・誘導し、川崎市北部地域の都市拠点の形成を図る必要性から、昭和51年7月に新百合ヶ丘駅周辺特定土地区画整理事業に着手した(昭和59年7月 事業完了)。また、新都心にふさわしい街づくりをめざし、昭和55年6月に上物建設マスタープランを策定(昭和59年7月 第二次上物建設マスタープラン策定、昭和62年9月 一部改定)し、具体的な建物計画を指導・誘導してきた。さらに、商業・業務・教育・文化・住宅等の機能を包含する複合的な市街地環境の計画的な形成を図るため、新百合ヶ丘駅周辺地区地区計画を都市計画決定し、平成4年11月に大規模商業施設エルミロードが、平成9年下期にはビブレ、オーバ、ホテルなどが開店し、駅前を中心商業業務地区が形成された。</p> <p>平成10年8月には、上物建設マスタープランの内容も取り入れ、川崎市都市景観条例に基づく都市景観形成地区として新百合ヶ丘駅周辺地区を指定し、都市景観の形成を促進している。平成10年10月には都市景観大賞を受賞した。</p> <p>また、新百合ヶ丘駅周辺における新都心の形成を補完する事業として、平成12年9月に万福寺土地区画整理事業に着手し、住宅を中心に、商業・業務施設や文化施設などの導入を促進した(平成19年3月 事業完了)。この事業区域内の文化施設として、平成19年10月に芸術のまちづくりの新たな拠点となる川崎市アートセンターがオープンした。</p> <p>平成18年3月には、新百合ヶ丘駅周辺地区において一体的及び重点的にバリアフリー化を図るため、川崎市交通バリアフリー基本構想を策定し、重点整備地区内の施設や経路に対する特定事業等を中心に各事業を推進し、駅やバスターミナル、駅周辺におけるバリアフリー化に取り組んでいる。</p> <p>一方、新百合ヶ丘駅南側に位置する旧あさひ銀行グラウンド跡地の大規模な土地利用転換により昭和音楽大学が平成19年4月に開校している。</p>							
<p><b>課題</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>新百合ヶ丘駅周辺は都市機能が集積し、本市の広域拠点としても、利便性の高い公共交通体系の整備や、駅周辺の交通渋滞や駅前広場の混雑等への適切な対応、駅周辺や公共施設のバリアフリー化に向けた整備など、安全で快適に暮らすまちづくりに向けた取り組みが必要となっている。</li> <li>柿生駅周辺においても、交通混雑の解消や歩行者の安全確保が大きな課題となっており、都市基盤施設の整備が求められている。</li> <li>バリアフリー化については、平成21年2月を目標に小田急電鉄により新百合ヶ丘駅の駅舎改良が進められているが、駅から北口及び南口駅前広場や麻生区役所に向かう経路や、南口ペDESTリアンデッキ等の移動等円滑化による、誰もが移動しやすい環境整備が課題となっている。</li> <li>新百合ヶ丘駅周辺では、恵まれた自然環境や住環境を求めて多くの芸術家や文化関係者が移り住むとともに、昭和音楽大学や日本映画学校等の芸術関連施設が多数立地しており、こうした地域の特性を活かし、芸術のまちづくりを中心とした個性豊かな都市拠点づくりが求められている。</li> </ul>							
<p><b>将来ビジョン(中長期)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>市外の隣接と市拠点との調和のもとに適切な機能分担を行い、地理的条件や交通機能などを活かしながら、民間活力を中心としたまちづくりを推進し、個性と魅力にあふれた広域的な拠点形成を推進する。</li> <li>特に、新百合ヶ丘駅周辺地区では、商業・業務機能の集積を活かしながら良好な市街地の形成を図るとともに、活発な市民活動をまちづくりに活かしながら、文化や芸術の情報発信や交流の促進などにより、魅力ある広域拠点の形成を推進する。</li> </ul>							

<b>目標を定量化する指標</b>							
指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	基準年度	目標値	目標年度
新百合ヶ丘駅乗降客数	人/日	新百合ヶ丘駅の1日平均乗降客数	芸術のまちづくりにより、更なる広域的な拠点形成を推進する	108,803	H19	120,000	H24
移動時間の短縮	分	新百合ヶ丘駅周辺の移動時間短縮	都市計画道路等の整備を推進し、道路交通環境の向上を図る	20	H19	12	H24
誰もが移動しやすい歩行空間整備率	%	バリアフリー基本構想における生活関連経路の整備率	歩行空間の整備やエレベーターの設置等による移動円滑化の推進により、歩行者の安全性・快適性の向上を図る	0	H19	100	H24
アートセンター利用者数	人/年	芸術のまちづくりの拠点となるアートセンターの年間入場者数	イベントの開催等を通じて、芸術のまちづくりを推進する	17,000	H19	22,000	H24

## 都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p><b>整備方針1（道路交通環境の向上）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・円滑な都市交通の確保はもとより、安全で快適な都市生活と機能的な都市活動を支える重要な都市基盤施設である都市計画道路の整備を推進し、広域的な道路交通環境の向上を図る。</li> <li>・新百合ヶ丘駅周辺における生活道路の安全性・利便性の向上に資する整備を推進し、地域に応じた道路交通環境の向上を図る。</li> <li>・土地利用の変化に伴う現況交通等の把握や、地元や関係機関との協議等をふまえて駅周辺の交通環境の課題を把握し、対応策を検討する。</li> </ul>	<p><b>【基幹事業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○街路事業・・・柿生町田線、世田谷町田線（万福寺工区）、菅早野線（下麻生工区）</li> <li>○道路事業・・・世田谷町田線（上麻生工区）、万福寺王禅寺線、市道上麻生21号線等</li> <li>○高質空間形成施設（歩行支援施設）・・・新百合ヶ丘駅周辺</li> </ul> <p><b>【提案事業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○事業活用調査・・・交通課題等検討調査</li> </ul> <p><b>【関連事業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○街路事業・・・尻手黒川線、世田谷町田線（片平工区）、菅早野線（白山工区）</li> <li>○道路事業・・・新百合ヶ丘駅北口線</li> <li>○あんしん歩行エリア形成事業（新百合ヶ丘駅周辺地区）</li> </ul>
<p><b>整備方針2（移動等円滑化による安全性・快適性の向上）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新百合ヶ丘駅から北口及び南口にある駅前広場への移動等円滑化を図るため、エレベーターの整備によりバリアフリー化を推進する。</li> <li>・新百合ヶ丘駅南口ペDESTリアンデッキの改修等により移動等円滑化を図り、歩行者の安全性・快適性の向上を図る。</li> <li>・新百合ヶ丘駅周辺に集積する公共施設や商業施設、芸術関連施設への案内やサインを充実することにより、移動の円滑化を図り、あわせて芸術のまちづくりを推進する。</li> </ul>	<p><b>【基幹事業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○地域生活基盤施設（情報版）・・・新百合ヶ丘駅周辺</li> <li>○高質空間形成施設（歩行支援施設）・・・新百合ヶ丘駅周辺</li> </ul> <p style="text-align: right;">         新百合ヶ丘駅北口 EV1基          新百合ヶ丘駅南口 EV1基       </p> <p><b>【関連事業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○バリアフリー法重点整備地区整備事業（新百合ヶ丘駅周辺地区）</li> </ul>
<p><b>整備方針3（芸術のまちづくりの推進）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・芸術のまちづくりの実現に向け、地域メディアの活用により新百合ヶ丘駅周辺地区内への普及を図るとともに、インターネット等による広域的な情報発信を行うことにより、文化芸術への取り組みを促進する。</li> <li>・アートセンターを核として、地域が交流する麻生川の水辺空間や地域と学校がともに利用できる学校整備など、地域交流の場を整備するとともに、市民や文化芸術機関など、地域主体で行われている文化芸術活動を推進し、芸術を育み、芸術を創造し、芸術を楽しむまちづくりの実現を図る。</li> </ul>	<p><b>【基幹事業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○地域生活基盤施設（情報版）・・・新百合ヶ丘駅周辺</li> </ul> <p><b>【提案事業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○地域創造支援事業・・・芸術のまち普及促進事業 準用河川麻生川水辺空間整備事業 小中学校整備事業</li> </ul> <p><b>【関連事業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○小中学校整備事業</li> </ul>
<p>その他</p>	

交付対象事業等一覧表

交付対象事業費	5,525	交付限度額	2,210.0	国費率	0.4
うち、社会資本整備総合交付金対象事業 計	4,873	うち、社会資本整備総合交付金対象事業 計	1,949.2		
うち、地域自主戦略交付金対象事業 計	652	うち、地域自主戦略交付金対象事業 計	260.8		

(金額の単位は百万円)

基幹事業①社会資本整備総合交付金

事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象事業費
						開始	終了	開始	終了					
道路	街路	柿生町田線	川崎市	直	L=320m	H19	H26	H20	H23	2,169	553	553		553
	街路	菅早野線(下麻生)	川崎市	直	L=560m	H22	H29	H23	H23	3,157	267	267		267
	街路	世田谷町田線(万福寺)	川崎市	直	L=401m	S63	H25	H20	H23	2,511	932	932		932
	道路	世田谷町田線(上麻生)	川崎市	直	L=750m	H20	H29	H20	H23	3,264	1,301	1,301		1,301
	道路	万福寺王禅寺線	川崎市	直	L=1,320m	H20	H20	H20	H20	77	77	77		77
	道路	市道上麻生21号線等	川崎市	直	L=949m	H21	H22	H21	H21	52	52	52		52
公園														
古都及び緑地保全事業														
河川														
下水道														
駐車場有効利用システム														
地域生活基盤施設		新百合ヶ丘駅周辺	川崎市	直		H20	H22	H20	H22	31	31	31		31
高質空間形成施設		新百合ヶ丘駅周辺	川崎市	直	A=13,207m <sup>2</sup> , EV2基	H20	H23	H20	H23	759	759	759		759
高次都市施設														
既存建造物活用事業														
土地区画整理事業														
市街地再開発事業														
住宅街区整備事業														
地区再開発事業														
バリアフリー環境整備促進事業														
優良建築物等整備事業														
住宅市街地総合整備事業	拠点開発型													
	沿道等整備型													
	密集住宅市街地整備型													
	耐震改修促進型													
街なみ環境整備事業														
住宅地区改良事業等														
都心共同住宅供給事業														
公営住宅等整備														
都市再生住宅等整備														
防災街区整備事業														
合計										12,020	3,972	3,972	0	3,972

…A'

基幹事業②地域自主戦略交付金

事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象事業費
						開始	終了	開始	終了					
道路	街路	柿生町田線	川崎市	直	L=320m	H19	H26	H24	H24	2,169	9	9		9
	街路	菅早野線(下麻生)	川崎市	直	L=560m	H22	H29	H24	H24	3,157	612	612		612
	街路	世田谷町田線(万福寺)	川崎市	直	L=401m	S63	H25	H24	H24	2,511	0	0		0
	道路	世田谷町田線(上麻生)	川崎市	直	L=750m	H20	H29	H24	H24	3,264	31	31		31
公園														
河川														
下水道														
合計										11,101	652	652	0	652

※交付期間内事業期間はH24以降を記載

※H24以降を記載

※H24以降分を記載

…A''

基幹事業 総計(①+②)

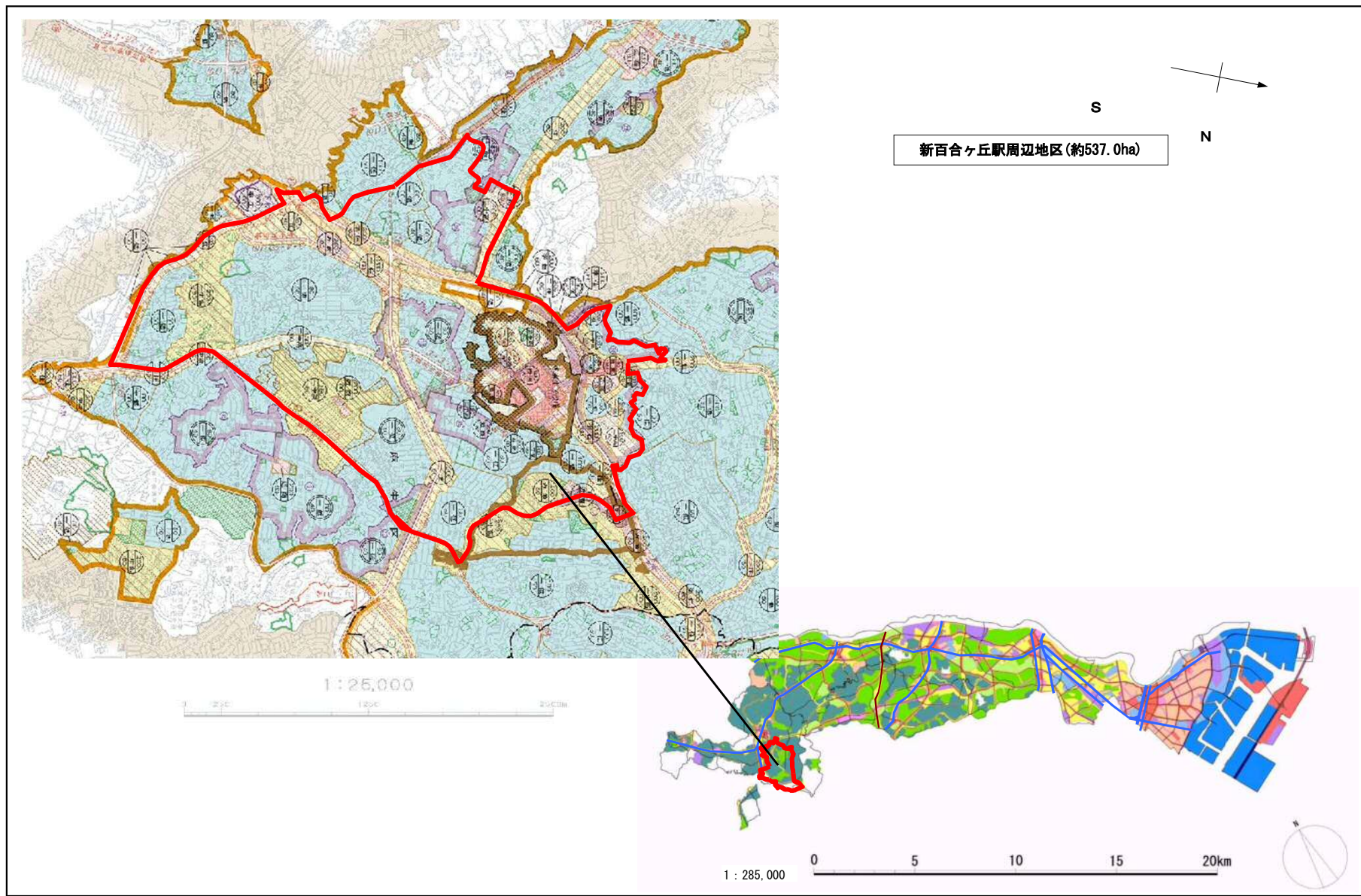
総計										23,121	4,624	4,624	0	4,624
----	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--------	-------	-------	---	-------

…A=A'+A''



都市再生整備計画の区域

しん せりが おか えき しゅう へん ちく (かながわ けん かわさき し) 新百合ヶ丘駅周辺地区(神奈川県川崎市)	面積	537.0 ha	区域	王禅寺西1丁目、2丁目、3丁目、4丁目、5丁目、6丁目、7丁目、8丁目、上麻生1丁目、2丁目、3丁目、4丁目、5丁目、上麻生、下麻生1丁目、白山2丁目、3丁目、4丁目、5丁目、万福寺1丁目、2丁目、五力田1丁目の全部及び五力田2丁目、3丁目、片平1丁目、2丁目、3丁目、4丁目、5丁目、6丁目、上麻生6丁目、7丁目、下麻生2丁目、白山1丁目、古沢、万福寺、百合丘2丁目の各一部
--	----	----------	----	--



しんゆりがおかえきしゅうへんちく かながわけんかわさきし  
**新百合ヶ丘駅周辺地区(神奈川県川崎市) 整備方針概要図**

目標	個性豊かな文化芸術振興の拠点づくりとあわせた安全で快適な交通環境の向上	代表的な指標	新百合ヶ丘駅乗降客数 (人/日)	108,803	(平成19年度) →	120,000	(平成22年度)
			移動時間の短縮 (分)	20	(平成19年度) →	12	(平成24年度)
			誰もが移動しやすい歩行空間整備率 (%)	0	(平成19年度) →	100	(平成22年度)

